

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	かんでんエンジニアリング (仮称)	階数	地上5F
建設地	大阪府摂津市新家2丁目356-1,356	構造	S造
用途地域	準工業地域 準防火地域	平均居住人員	4人
気候区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	平成28年7月 予定	評価の実施日	2014年7月8日
敷地面積	10,385 m ²	作成者	舟窪 眞吾
建築面積	2,440 m ²	確認日	2014年7月10日
延床面積	11,702 m ²	確認者	益田 勝郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	N.A.
耐用性	2.8
対応性	3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

水資源	3.0
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	4.1
地域環境	2.5
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
準工業地域ではあるが、敷地外周に低層住宅が数多くあり日影、騒音、住宅へのプライバシーに配慮した計画としている。	特になし
Q1 室内環境 遮音に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 近隣住宅棟に配慮し敷地境界側はすべて緑地としている。
LR1 エネルギー 特になし	LR3 敷地外環境 近隣住宅に配慮して植栽計画としている。
Q2 サービス性能 特になし	
LR2 資源・マテリアル 特になし	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0006

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	かんでんエンジニアリング (仮称)大阪北事業所(倉庫・駐車場棟)
	建設地	大阪府摂津市新家2丁目356-1,356-4,1119-1の一部,1119-8
	用途/区分	工場

【評価結果】	CASBEE 総合評価		B+												
	CO2削減		4												
	省エネ対策		4												
	みどり・ヒート アイランド対策		2												
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	<table border="1"> <tr> <td>太陽光発電</td> <td>—</td> <td>風力</td> <td>—</td> <td>地熱</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>太陽熱利用</td> <td>—</td> <td>水力</td> <td>—</td> <td>バイオマス</td> <td>—</td> </tr> </table>	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
太陽光発電	—	風力	—	地熱	—										
太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—										

エネルギー消費量の報告		報告しない
-------------	--	-------

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.1	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価 建物全体 住戸・宿泊	4	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		5.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.0
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				